

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	茗荷谷ここわ保育園
法人名	株式会社ディアローグ
法人所在地	東京都渋谷区渋谷3-8-12 渋谷第一生命ビルディング7階

## 1. 活動のテーマ

<テーマ>

当園が開園以来継続して行っている教育活動の中の【英語】を活かしながら【ことば】についての探究活動を実践し、非認知能力の向上等の保育内容の充実を図ります。

<テーマの設定理由>

当園は開園以来、外国人英語講師が週2日来園し、英語で子どもたちと接してきました。レッスンでは保育者も生徒として園児と一緒にレッスンを受け、園児に寄り添ってきました。このように当園では、英語が園児にとって身近な興味となっていることから英語のみならず、普段話している日本語も含めて「ことば」をテーマとして設定しました。

## 2. 活動スケジュール

【問いかけ】 幼児クラスでは、保育者がことばについて問いかけました。「私たちが話していることばは、何ということばか知っている?」「私たちが話していることばは、どんな人でも話していると思う?」「私たちが話していることば以外で聞いたことがあることばって何かある?」子どもたちは、「フランキー先生は、英語しか話せないんだよ。日本語は話せないんだよ。」と、日本語と英語ということばがあることは知っているようです。

【流れ】 英語講師の来園日には、英語絵本の読み聞かせなどを行い、保育者は子どもたちと一緒に参加します。また自由遊びの時間に保育者が日本語絵本の読み聞かせをする際、英語講師は子どもたちと一緒に参加します。このように、子どもも大人も一緒に英語と日本語ということばを共有します。発話が難しい乳児クラスでも日本語、英語の音で聴くことでことばを共有します。

【探究活動の実践と記録】 英語活動の際には保育者が記録し、日本語活動の際には保育者とともに英語講師も記録し、特に子どもが英語を発している際のことばや音の聞き分けを担当しました。

\*読み聞かせ：乳児クラス、幼児クラス

\*歌：2歳児クラス

\*手遊び歌：幼児クラス

【振り返りや共有】 毎月月末に英語講師と職員のブリーフィングをおこなっているので、そこで探究活動の共有を行い、次月の問いを考え環境設定や探究活動のスケジュールを話し合います。保育者同士は職員会議で振り返りや共有を行います。

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

【環境設定】 英語講師の来園日に探究活動を行うよう環境を設定しました。

【素材】

\* 同じ作者の日本語と英語の絵本：エリックカールの「はらぺこあおむし」と"The very hungry caterpillar"、 「げつようびはなにを食べる」と"Today is Monday"

\* 同じ手遊び歌の日本語バージョンと英語バージョン：「グーチョキパーでなにつくろう」と"Rock scissors paper finger play"

\* 同じメロディの日本語の歌と英語の歌：「きらきらぼし」と"twinkle twinkle little star"



#### 4 -①. 探究活動の実践（日本語）

<活動の内容>①「はらぺこあおむし」日本語絵本の読み聞かせ

\* 乳児クラス：保育者が日本語の絵本「はらぺこあおむし」を読み聞かせました。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

普段から子どもたちも大好きな絵本で、読み聞かせをすると歌を歌いながら絵本の流れを声に出す様子がありました。保育者が読み進めるよりも先に「りんご」「なし」と果物を指さしながら絵本を見ていました。最後のページの蝶々のシーンで保育者が絵本を広げて蝶々が羽ばたいているように見せると喜んで「バイバーイ」と手を振っている子もいました。



#### 4-①. 探究活動の実践（英語）

<活動の内容>①"The very hungry caterpillar（はらぺこあおむし）"英語絵本の読み聞かせ

\*乳児クラス：英語講師が英語絵本"The very hungry caterpillar（はらぺこあおむし）"を読み聞かせました。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

慣れた絵本ではあったが、英語で読み聞かせを聞くと新しい絵本のように前のめりになり、絵本に集中する姿がありました。日本語版だと保育者と一緒に言葉を発しながら聞いていましたが、英語での読み聞かせではよく聞こうとじっと発音を聞きながら見ている様子でした。時々英語講師のリアクションを真似をしたり、単語をリピートしていました。時々絵本の内容について保育士に「〇〇だって」と話しかける子もいました。



#### 5-①. 振り返りと次回への問い

<振り返りによって得た先生の気づき>

【振り返り】子どもたちの馴染みのある絵本ではあるが、英語で聞くと、新しい絵本のように新鮮な表情で見ることができていました。

【次回への問い】英語絵本を先に読んでも子どもたちは話の流れがわかり楽しめるのだろうか？

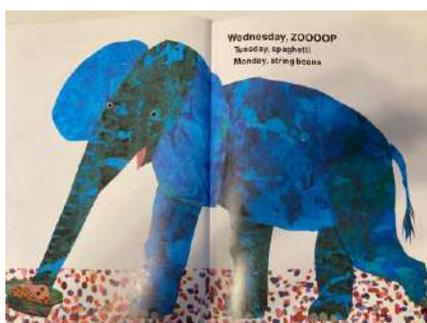
#### 4-②. 探究活動の実践（英語）

<活動の内容>②"Today is Monday(げつようびはなにたべる)"英語絵本の読み聞かせ

\* 幼児クラス：英語講師が英語の絵本「Today is Monday(げつようびはなにたべる)」を読み聞かせました。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

英語講師の読み聞かせを一生懸命聞き取ろうとしている姿がありました。聞き覚えのある単語は英語講師にリピートして発音したり「ゾープ」って何？等絵本のワードを不思議に感じている様子が見られました。英語をリピートするのは難しそうでしたが英語講師のジェスチャーを真似しようと一生懸命見ていました。食べ物が出てくると日本語で「〇〇！」と指さしながら見ていました。



#### 4-②. 探究活動の実践（日本語）

<活動の内容>②「げつようびはなにたべる」日本語絵本の読み聞かせ

\* 幼児クラス：保育者が日本語の絵本「げつようびなにたべる」を読み聞かせました。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

読む前に絵本を見せると「フランキー先生のえいごのと同じだね！」と興味津々の様子でした。何となく英語の読み聞かせの内容を理解しているようで「ゾープ」のページが出てくると保育者が読むより先に「ぞーぷだ！」と嬉しそうに笑いあっていました。



#### 5-②. 振り返りと次回への問い

<振り返りによって得た先生の気づき>

【振り返り】 同じ絵本でも日本語と英語で言葉が違うことを知ると、普段の英語のレッスンで覚えた言葉（英語）を言ったり、面白いと感じる単語を何度も発音してみる姿が見られた。

【次回への問い】 絵本ではなく、素材を変えて例えば手遊び歌だったら子どもたちは日本語でも英語でも同じように楽しめるのだろうか？

#### 4-③. 探究活動の実践（日本語）

<活動の内容>③「ぐーちょきぱーでなにつくろう」日本語で手遊び歌を歌う

\* 幼児クラス：保育者が日本語の「ぐーちょきぱーでなにつくろう」の手遊びをしました。

慣れ親しんでいる手遊びなので、保育者が歌い始めるとすぐに集まってきて一緒に歌い始めました。「ちょうちょだよ」と手をパーにして蝶を作ったり、歌詞に合わせて両手で形を作り保育者に見せる姿がありました。他にも手で作った形に合わせて友だち同士で楽しそうに手を動かしていました。



#### 4-③. 探究活動の実践（英語）

<活動の内容>③"Rock scissors paper finger play(ぐーちょきぱーでなにつくろう)"英語で手遊び歌を歌う

\* 幼児クラス：英語講師が"Rock scissors paper finger play(ぐーちょきぱーでなにつくろう)"英語の手遊びをしました。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

良く知っている手遊びですが、英語で始めると初めは不思議そうな顔をしたり戸惑う様子も見られていましたが、すぐにこの曲だとわかり見様見真似で手を動かしていました。ジャスチャーがつくと覚えやすいようで、途中から発音を真似する子もいました。簡単な手遊びうただったので発音を真似しやすい様子でした。



#### 5-③. 振り返りと次回への問い

<振り返りによって得た先生の気づき>

【振り返り】保育の中で日常的に行っている手遊びにも英語バージョンがあることを知り、英語と日本語の違いを知る良い機会だったと思いました。

【次回への問い】かなり前に英語の時間に習った"Twinkle twinkle little star"を日本語で歌うことで子どもたちはどのように反応するのだろうか？

#### 4-④. 探究活動の実践（日本語）

<活動の内容>④「きらきらぼし」日本語で歌を歌う

\*2歳児クラス：保育者が日本語で「きらきらぼし」を歌いました。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

普段から歌っている好きな歌でもあるので、元気な声で歌っていました。歌詞に合わせて保育者がジャスチャーで表現し（まばたき等）、子どもたちはそれを見て真似をしながら歌っていました。



#### 4-④. 探究活動の実践（英語）

<活動の内容>④"Twinkle twinkle little star(きらきらぼし)"英語で歌を歌う

\*2歳児クラス：英語講師が英語で「きらきらぼし」を歌いました。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

英語講師が英語で歌い始めると、何人かが『これ知ってる!』という表情で歌い始めました。英語で歌うのは難しい子もいましたが、「Twinkle Twinkle Little Star」のフレーズのところは聞いたことがあるのか2巡目からは歌えるようになり、手を揺らして星を表現しながら楽しむ姿が見られました。



#### 5-④. 振り返りと次回への問い

<振り返りによって得た先生の気づき>

【振り返り】子どもたちは、大人が考えるほど日本語と英語を明確に区別していないことに気づいた。英語の先生が英語しか話せないと理解していても日本語で話しかけることがあり、また、英語講師が英語で話しかけた際も内容を理解し、日本語で返答する姿が見られ、ことばの垣根をあまり意識していない様子だった。

【次回への問い】英語講師は週に2日ほぼ終日園にいるため、子どもたちは英語を話す保育者としか考えていない可能性がある。もし別の外国人英語講師が来園し、異なる話し方の英語に触れたとき、子どもたちはどのような反応を示すのだろうか？